

事務事業評価シート

(H.28)No.	1204	(H.27)No.	1204
-----------	------	-----------	------

事務事業名	歩行訓練等事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
福祉子ども部	障害福祉室	田中資三	

会計区分	事業コード	172010
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 民生費	地域生活支援事業	
項 社会福祉費	(小事業名)	
目 障害者自立支援費	歩行訓練等事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1	互いに認めあい支えあう、健康で安心できる暮らし
	基本施策	5	自立を支える地域福祉の充実
	施策	2	障害者福祉
	小施策	4	自立を支える障害者福祉の推進
重点施策コード			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
障害者福祉の向上
事業内容
・視覚障害者(児)に対し訪問して、歩行訓練等の日常生活上必要な歩行訓練及び生活訓練を、1人につき1回あたり2時間以内とし、訓練回数10回を限度として行う。 ・事業実施については、歩行訓練士を有する法人に事業委託している。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.27年度(事業量・取組実績)	H.28年度(事業量・取組計画)	H.29年度(事業計画)	H.30年度(事業計画)	H.31年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	歩行訓練等給付 2時間×5,400円×81回= 874,800円	歩行訓練等給付 10,800円×10回×8人	歩行訓練等給付 10,800円×10回× 8人	歩行訓練等給付 10,800円×10回× 8人	歩行訓練等給付 10,800円×10回× 8人

	H.27年度(決算見込)	H.28年度(作成時予算額)	H.29年度(計画予算)	H.30年度(計画予算)	H.31年度(計画予算)
①直接事業費	875千円	864千円	864千円	864千円	864千円
内訳(千円)					
国・県支出金	225	290	290	290	290
地方債					
その他()					
一般財源	(0) 650	574	574	574	574
人工数					
職員	0.06人	0.11人	0.11人	0.11人	0.11人
臨時職員等		0.01人	0.01人	0.01人	0.01人
②概算人件費	(0千円) 456千円	853千円	853千円	853千円	853千円
①+②総事業費	(0千円) 1,331千円	1,717千円	1,717千円	1,717千円	1,717千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.27年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
障害が限定されているため、利用者への周知について窓口相談になるが、利用については順調である。	1人でも多くの視覚障害者(児)が利用できるよう、広く周知活動に努める。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	視覚障害(児)の自立支援に寄与している。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 該当しない	

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画 名張市障害者福祉計画、名張市障害福祉計画
視覚障害者が自立した生活をするために必要な事業である。	